

1 9 9 2. 1 1.  
大田直轄市議會  
行政 事務 監査

# 業 務 報 告

上 水 道 事 業 本 部

## 報 告 順 序

◇ 總 括 ..... 3

◇ '92 主要業務 推進實績 ..... 7

◇ '93 主要業務 推進計劃 ..... 25

# 總 括

## 總 括

깨끗한 물을 넉넉하게 供給해 달라는 市民의 期待와 欲求를 充足시키기 爲하여 400餘 上水道 從事 公務員은 「보다 더 깨끗하고 보다 더 豊富하게」라는 캐치프레이즈 아래 淸淨한 水源, 生産, 流通에 이르기까지 計劃業務의 蹉跌없는 推進에 最善을 다하고 있습니다.

### ○ 淸淨한 水源 保護

- 上水道保護區域 團束公務員에 對한 司法警察權 賦與(12名)  
→ 汚染行爲 團束強化
- 大淸湖 水中曝氣施設 設置工事(15基) 推進

### ○ 上水道 生産施設 擴充 → 맑고 豊富한 用水供給

- 月坪淨水場 1段階擴張事業 竣工, 通水 → 200千 $\text{m}^3$ /日  
→ 水壓上昇으로 高地帶 出水不良 解消및 屯山地區 등지의 圓滑한 給水供給
- 月坪淨水場 2段階擴張事業 着工 → '92. 5月
- 老朽管 改良 : 111km
- 上水道 水質檢査 強化 : 總 4種 1,863回

### ○ 大田 3工團 工業用水 生産 및 供給施設工事 推進

- 施設擴張: 36千 $\text{m}^3$ /日 → '91년부터 推進 (進度 98%)

### ○ 經營 合理化 圖謀

- 上水道 使用料 引上 → 平均 7%
- 漏水探查 活動 強化 → 漏水發見 188件 2,441千 $\text{m}^3$   
(538百萬元 相當)
- 月坪淨水場 通水에 따른 既存施設 診斷  
→ 豫算節減 效果 : 年 218百萬元
- 施設 稼動中止 : 7個所 (淨水場2, 取水場2, 加壓場3)

### ○ 市民生活 便宜 增進

- 市民生活便宜 100가지 施策推進 : 5 種 829 件

## '92 主要業務 推進實績

## '92 主要業務 推進實績

## 맑은물 供給對策 推進

### □ 水源保護區域 監視體制 強化

- 團束 公務員 司法警察權 賦與
  - ・ 大田地檢 指定：司法警察官吏 → 12 名
- 水源保護區域 污染行爲 團束：4,547 件 (낙시, 洗濯 등)
  - ・ 團束班：5 個班 50 名, 行政指導船 1隻
    - ┌ 人力 增員：請願警察 2 名
    - └ 裝備補強：車輛 2臺
- 啓導 및 弘報 強化
  - ・ 警告板 設置：55個所
  - ・ 플랜카드：15個所, 標語附着：4種 2,000枚,
  - 弘報傳單配布：270千枚

### □ 水質檢查 強化

- 大淸湖 水深別 原水水質 檢查 實施
  - ・ 對象：大淸湖 取水塔流域 5個地点 → 水深 5m間隔 採水
  - ・ 分析內容：PH外 10個 項目
  - ・ 推進實績：29回 508件
- 水質檢查 多樣化 및 裝備 現代化
  - ・ 檢查裝備 確保：9種 132百萬원
  - ・ 水質檢查 多樣化
    - － 4個 淨水場系統 原水檢查：43 回
    - － 淨水檢查
  - 日日檢查(每日 6回), 週間, 月間檢查(56 回),  
管末給水栓 檢查(11 回)

## □ 大清河 曝氣施設 設置

### ◁ 事業概要 ▷

- 事業量
  - ・ 空氣揚水筒 (φ 420m/m) : 15基
  - ・ 空氣壓縮機 (30Kw) : 3 臺
  - ・ 機械室 및 管理室 : 1 棟, 其他 附帶工 1式
- 事業期間 : '92. 4 ~ '92. 12月
- 事業費 : 1,268百萬元

### ○ 推進實績

- ・ 電氣施設工事 : '92. 10. 11 竣工
  - ・ 土木, 建築工事 : '92. 10. 26 竣工
  - ・ 管理船 및 作業船 製作完了 (引受)
  - ・ 空氣揚水筒 製作 : 80% 工程
  - ・ 試驗稼動 實施 : '92. 11. 10
- 空氣壓縮機 1臺, 空氣揚水筒 1臺對象 試驗稼動 實施中

### ○ 마무리 計劃

- ・ 空氣揚水筒製作 및 設置完了
  - ・ 空氣 壓縮機 設置
- } 12 10 完工計劃



## □ 老朽施設 改良

○ 老朽管 交替：116km中 111km完了→ 5km는 12월까지 完了豫定 (配水管：53km, 給水管：63km)

○ 取・淨水施設 改良：30 件

- ┌ 取水設備：3 件
- ├ 淨水設備：22 " (6件은 11월까지 完了豫定)
- └ 加壓施設：5 "

※ 未完了：鹽素가스 警報機, 淨水場沈澱池웨어 塗色, 無停電電源裝置施設, 高架電動사다리 設置等

※ 投資 事業費：8,000百萬圓

## □ APT貯水탱크 定期清掃 指導

○ 共同住宅 管理責任者 教育實施

- ・ 日時：'92. 4. 22
- ・ 對象：145名 (大單位 아파트團地 管理 責任者)

○ 貯水탱크 - 齊點檢 → 2回

- ・ 上半期 點檢：1,159個棟 2,198個所
  - 點檢結果 ┌ 清掃狀態 良好：2,003個所
  - └ 清掃狀態 不良：195個所

※ 不良地域 指導 - 清掃實施 完了

- ・ 下半期 點檢：1,425個棟 2,815個所
- ・ 全施設 清掃狀態 良好

## 上水道施設擴張

### □ 月坪淨水場 1段階擴張事業 竣工

- 施設容量 : 200千m<sup>3</sup>/日
- 竣工 및 通水 : '92. 7. 1
- 投資事業費 : 55,000百萬元
- 事業效果
  - ・ 上水道 需要量 充足 → '94 給水人口 1,216千名에 對處
  - ・ 水壓 上昇으로 高地帶 給水難 解消 → 7個地域 740世帯
  - ・ '92盛需期 豊足한 用水供給 : 448千m<sup>3</sup>/日('91:398千m<sup>3</sup>/日)

### □ 月坪淨水場 2段階擴張事業 推進

#### ◁ 事業概要 ▷

- 事業量 : 200千m<sup>3</sup>/日 → 829千m<sup>3</sup>/日
- 事業期間 : '92. 5 ~ '95. 5月(長期 繼續事業)
- 所要豫算 : 44,658百萬元
- 年次別 投資計劃
  - '92 : 8,700. '93 : 16,685. '94 : 19,273百萬元

- '92 推進實績 : 總 工程 40% ('92年事業)

(單位 : 百萬元)

事業概要	事業費	契約日	竣工豫定	工程
計	8,700			
슬릿지施設 1式 및 回水槽2池	4,000	'92. 5. 11	'93. 8. 13	25 %
凝集, 沈澱, 濾過池土木 骨造工事	2,650	'92. 10. 14	'94. 1. 18	30 %
電氣施設 工事 1式	317	"	"	5 %
官給資材購入 및 其他	1,733	'92. 8. 1	'92. 11. 26	100%

## □ 工業用水 施設 擴張事業 推進

### ◁ 事業概要 ▷

- 給水地域 : 大田 第3・4工團
- 施設容量 : 70,000m<sup>3</sup>/日 → 懷德淨水場에 施設
  - └ 第3工團 : 36,000m<sup>3</sup>/日
  - └ 第4工團 : 34,000m<sup>3</sup>/日
- 事業期間 : '91. 7 ~ '93. 7月 (繼續事業)
- 總事業費 : 7,679百萬元

### ○ 第3工團 推進實績

- 導水設備 :  $\phi$  1,000m/m, 2,986m (完了)
- 淨水設備
  - ・ 沈澱池, 配水池等 完了
  - ・ 附帶工吳 水處理機械 → 設置中
- 配水設備 :  $\phi$  700~900m/m, 9,500m (完了)
- ※ 投資費 : 4,905百萬元
- ※ '92. 12 31 事業完了 豫定 (進度 98%)

### ○ 第4工團 用水供給 → '93年度 施行計劃

- 事業概要
  - └ 取水모타펌프 1, 250馬力 : 2臺
  - └ 沈澱池 傾斜板 池設 : 2 池
- 所要事業費 2,774百萬元 (公營開發事業團 負擔)

※ '93. 7月 竣工計劃

## □ EXPO對備 上水道事業 推進

### ○ 事業概要

(單位：百萬圓)

事業名	事業概要	事業費	推進内容
計	3件 3,020m	1,124	
月坪～舊通信學校 配水管 敷設工事	φ 1,500m/m L = 980m	670	'91年 事業完了
大徳大橋(甲川横斷) 配水管 敷設工事	φ 1,100m/m L = 450m	310	'92. 7月 事業完了
EXPO補助行事場循環 配水管 敷設工事	φ 300～100 m/m L = 1,590m	144	'92. 12月 事業完了 豫定

### ※ 土地開發公社 委託事業

- 事業名：大徳大橋 ～ EXPO아파트間 配水管 敷設
- 事業概要：φ 900m/m L = 5,410m
- 事業期間：'91. 12 ～ '92. 6. 22 (完了)
- 事業費：1,595百萬圓

### ※ 土地開發公社 施行事業

- 事業名：舊通信學校 ～ 大徳大橋間 配水管敷設
- 事業概要：φ 1,100 ～ 1,500m/m L = 3,500m
- 事業期間：'92. 3 ～ '93. 3月. 完了豫定
- 事業費：1,630百萬圓

## □ 鷄龍新都市 用水供給 推進

### ◁ 事業概要 ▷

- 給水區域：鷄龍出張所 管内 (鷄龍臺 包含)
- 給水開始 時期：'94. 1月
- 計劃 給水量
 

1996까지	: 25,000m <sup>3</sup> /日
2001 "	: 53,000m <sup>3</sup> /日
2011 "	: 102,000m <sup>3</sup> /日
- 供給方法  
月坪淨水場→西大田T.G(標高 80m地点)間 自然流下供給

### ○ 忠南道와 用水供給 協約：'92. 7. 22

- 施設 負擔金：1m<sup>3</sup>當 32萬원
  - ・ '94~'96까지 用水 所要量에 따라 每年 分納
  - ・ '97 以後는 每 5年 間隔으로 分納

※ '94 ~'96 負擔金 內譯

區 分	單 位	計	1994	1995	1996	備 考
推計 所要量	m <sup>3</sup> /日		7,300	18,300	25,000	
負 擔 金	百萬원	8,000	2,336	3,520	2,144	

- 用水供給 單價：前年度 決算書에 依한 生産原價 適用

### ○ 配水管 敷設

- 事業量：8.9km (月坪淨水場 ⇒西大田 T.G間)
- 事業期間：'92. 11 ~ '94. 4. 30
- 所要事業費：3,500百萬원 (忠南道 負擔, 大田市 施行)
- 推進狀況：'92. 11. 2 調達廳 契約依賴('92. 12. 21 入札豫定)

※ 佳水院洞~元內洞間：2.5km ('94年 施行)

## 新規給水需要地域給水供給

### □ 송강地區 給水供給

- 2001 計劃給水量 : 13,000m<sup>3</sup>/日 (人口推計 : 27千名)
- '92 給水 需要量 : 500m<sup>3</sup>/日
- 給水供給 : 大德淨水場 系統

- 推進實績 : 配水管 敷設 1,200m (φ 600m/m)
  - 區間 : 大德淨水場 ~ 大田 3工團
  - 事業費 : 249百萬원
  - 事業完了 : '92. 7. 15 竣工
  - ※ 現在 500m<sup>3</sup>/日 給水 可能

### □ 620 地區 給水供給

- '94 計劃 給水量 : 12,000m<sup>3</sup>/日
- '92 給水 需要量 : 2,400m<sup>3</sup>/日
- 給水供給 : 月坪淨水場 系統

- 推進實績 : 配水管 敷設 1,770m (φ 600m/m)
  - 區間 : 大德淨水場 ~ 620 團地間
  - 事業費 : 352百萬원
  - 事業完了 : '92. 8. 11 竣工
  - ※ 現在 國防部 給水申請으로 (620 生 地區) 工事中  
→ 12. 19 給水豫定

## □ 法洞地區 給水供給

- '95 計劃 給水量 : 10,200m<sup>3</sup>/日 (人口推計 : 23,300名)
- '92 給水 需要量 : 200m<sup>3</sup>/日
- 給水供給 : 宋村淨水場 系統

### ○ 推進實績

- 團地内 配水管 連結 : 2個所 (φ300 ・ 600m/m)
- 給水供給 : 2個 機關外 300餘 家口 200m<sup>3</sup>/日
- ※ 供給 可能量 : 11,000m<sup>3</sup>/日

## □ 屯山地區 給水供給

- 2001 計劃 給水量 : 180,000m<sup>3</sup>/日 (人口推計 : 200千名)
- '92 給水 需要量 : 37,000m<sup>3</sup>/日
- 給水供給 : 月坪淨水場 系統

○ 現在 給水供給 : 14,000m<sup>3</sup>/日 → 9,304世帯

○ 年末 需要判斷 : 23,000m<sup>3</sup>/日 → 15,328世帯

※ 月坪淨水場 ~ 中都日報社間 配水管(1,100m/m, 870m)活用  
37,000m<sup>3</sup>/日 供給 可能

※ 舊通信學校 ~ 大徳大橋間 配水管 敷設完了後 2001年  
計劃 給水量 供給 可能 ('93. 3月末 完了豫定)

## 上水道 給水奉仕 推進

### □ 市民便宜 100가지 施策 推進

- 上水道 關聯 5個事業 -

#### ○ 事業名

- ・ 給水 工業 申請을 電話로 接受處理
- ・ 屋內 漏水探查 奉仕
- ・ 水道 計量器 故障修理 期間동안 새 計量器로 交替
- ・ 給水中正 申請期間 經過後에도 解除 要請時까지 廢栓치 않음
- ・ 給水中斷時 關聯 國民學校 學生을 通한 給水中斷 豫告

○施行時期：'92. 7. 1

○推進實績 …… 829 件 處理

### □ 高地帶 給水難 解消

※ 月坪淨水場 通水 → 水壓上昇

○ 上昇 水壓：0.4 ~ 0.9kg/cm<sup>2</sup> → 1.0 ~ 1.8kg/cm<sup>2</sup>

○ 出水不良 解消：7個 地域 740世帯 2,525名

※ 東區 龍雲, 紫陽洞, 中區 文化個, 西區 邊洞, 大德區 大禾, 比來, 宋村洞地域등 一部 高地帶



## ☐ 桃馬洞 加壓場 設置

### ◁ 事業概要 ▷

- 事業量：地下 無人加壓施設
  - ・ 配水池：2池 (容量 560m<sup>3</sup>), 모타펌프：2臺 (60馬力)
  - ・ 配水管敷設：1,115m
- 事業期間：'92. 5 ~ 12月
- 事業費：290百萬元

### ○ 推進實績

- ・ 모타펌프, 配水池 施設 및 配水管 敷設 完了

### ○ 마무리 計劃

- ・ 配水池 비탈면 및 道路整備 등 11월까지 完了
- ※ 事業效果：培材大 및 343世帶 1,540名 給水供給
- ※ 現在 11世帶 給水申請 → 受託工事 施行中

## ☐ 佳陽加壓場 施設擴充

### ◁ 推進概要 ▷

- 施設擴充：管路 無人加壓 施設
  - ・ 모타펌프：2臺 (100馬力), 판넬動力 製作 設置：1式
- 事業費：40百萬元
- 推進期間：'92. 8. 4 ~ 9. 2

### ※ 事業效果

- ・ 東區 佳陽洞, 紫陽洞 및 大德區 比來洞 部地域 出水不良 解消 → 384世帶 1,600餘名

## 經 營 管 理 改 善

### □ 高利債 早期 償還

- 償還日時 : '92. 2. 26
- 償還額 : 住宅銀行債 元金 43百萬원 (年利 10%)
- 效果 : 2001년까지 支給 利子負擔 輕減→ 51百萬원

### □ 高精密度 計量器 交替

- 多量需用家(月500m<sup>3</sup>以上使用)의 高精密度 計量器 交替  
⇒ 正當한 使用量 感知로 有收率 提高
- ※ '91년부터 施行하는 繼續事業

- 推進計劃
  - ┌ 當初 : 600栓, 1,331百萬원
  - └ 變更 : 427栓, 945 "
- ※  $\phi$  40m/m以下 小口徑 計量器의 購入不能 (173栓)

- 推進實績 : 367栓 (86%) ----667百萬원
  - ・ 交替時 F.R.P 保護桶 設置로 工事費 節減
  - 節減額 : 121栓 46百萬원 (栓當 385千원)

- ※ 感知率 分析結果(221栓) → 昨年 同期 對比
  - ┌ 使用量 : 21. 8%增(栓當 : 6,722m<sup>3</sup>)
  - └ 使用料 : 29. 2%增(409百萬원)

- 마무리 計劃
  - ・ 未 設置分(60栓) 에 對한 12月까지 設置 完了
  - ・ 新規 需用家에 對한 高精密度 計量器 設置

## □ 上水道使用料引上 및 料金體系改善

- 內務部・企劃院과 協議 → 5 ~ 9% 以內에서 差等 調整
- 給水條例 改正 公布 : '92. 10. 21

○ 上水道 使用料 引上 : 平均 7%

○ 引上 前後 對備

區 分	單位	生 產 價	供 給 價	赤 字 額	備 考
'91決算	m <sup>3</sup> 當:원	273.04	220.34	52.70	△ 23.9%
7% 引上	"	273.04	236.01	37.03	△ 15.7%

※ 引上後 赤字推定 : 年間 約 32億원

○ 料金體系 改善 : 既存 10種 ⇒ 7種으로

- ・ 類似業態의 類似業種 統合

○ 對 市民 弘報 徹底

- ・ 案内傳單 製作 全 需用家에 配布 事前弘報 → 29萬枚

## □ 漏水防止事業 推進

○ 漏水 探查活動 強化

- ・ 漏水防止係 新設 : 4個 地域事業所 ( 4 名 增員 )
- ・ 漏水探查 實施 : 36,059栓 91.56km (漏水發見 : 188件)
- ・ 漏水 防止量 : 2,441千m<sup>3</sup>/年 推定 (538百萬원 相當)

○ 探查要員 資質向上

- ・ 教育實施 : 理論 및 現場實習 1同 24名 (2泊 3日)
- ・ 세미나 參席 : 9 名 (2日)

※ '93 探查裝備 補強 計劃임

## □ 給水供給體系 整備

○ 月坪淨水場 通水後 既存施設 診斷 → 7 ~ 9月末까지

・ 診斷結果

- 取. 淨水場 稼動中止 : 山城, 福守淨水場 系統
  - 加壓場 稼動中止 : 3個所 (内洞, 葛馬, 佳水院)
  - 加壓場 補完後 稼動中止 : 3個所 (邊洞, 福守, 牧洞)
- ・ 豫算節減 效果 : 218百萬元

○ 補完措置 計劃

- ・ 補完措置內容 : 配水管網擴充 및 調節制水育 設置 → 1. 7km  
→ 福守加壓場 '93年度 補完
- ・ 所要事業費 : 288百萬元

○ 淨水場別 生産量 調節

(單位 : 千m<sup>3</sup>/日)

淨水場別	施設容量	月坪通水前後生産量		稼動率	備 考
		通水前	通水後		
計	629	401	445	70. 7%	前: 6. 29 後: 7. 29基準
宋 村	300	320	258		
懷 德	60	47	25		
山 城	20	7	—		稼動 中止
新 灘 津	9	9	9		
月 坪	200	—	146		
福 守	20	11	—		稼動 中止
大 德	20	7	7		水資源公社

※ 餘裕있는 生産施設로 더 맑고 豊富한 用水供給

## 上水道從事公務員資質向上

### ☐ 上水道從事 公務員 精銳化

#### ☐ 自體 機能教育 實施

- ・ 期間：'92. 4 ~ 9月
- ・ 對象：木部傘下 6級以下 全 公務員 (398名)
- ・ 講師：本部 4級以上 幹部 및 事業所長
- ・ 教育內容：業務分野別 11個班編成 教育 및 研鑽(1~2日)
- ・ 教材製作：4冊 200권

#### ☐ 專門教育 委託實施

- ・ 委託機關：韓國水資源公社
- ・ 教育過程：專門過程 및 補修過程
- ・ 教育期間：'92. 5 ~ 11月
- ・ 教育人員：10名

## ☐ 專門職 新規 公採任用 擴大

○ 任用 候補者 確保: 61名

○ 10月末 現在 任用實績 : 36名

※ 保有資源 : 25 名

┌ 行政職 : 11名  
├ 土木職 : 7 "

└ 技能職 : 7 "

## ☐ 上水道 業務 機能補強

○ 機構 擴張

- ・ 水道施設管理所 改編  
→ 水道施設管理所와 宋材淨水事業所로 分離
- ・ 淨水事業所 新設 → 月坪淨水事業所
- ・ 地域事業所 機構補強
  - 水道2係 增設 : 2個係 (儒城, 大德事業所)
  - 漏水防止係 新設 : 4個係 (儒城事業所 除外)

○ 人力 增員 : 49名

- ・ 一般職 : 27名, 技能職 : 22名

## '93 主要業務 推進計劃

## '93 主要業務 推進方向

### '93 豫算規模 (案)

- 總 豫算 規模 : 58,700百萬元 ('92當初對比 : 16.1%増)
  - ・ 自體收入 : 43,700 " (74.4%)
  - ・ 依存收入 : 15,000 " (25.6%)

### 業 務 推 進 方 向

- 「大田EXPO'93」對備 給水對策의 早期 마무리는勿論 보다 淸淨한 上水源確保를 爲한 汚染防止 監視體制 및 水質檢査의 強化, EXPO開催에 支障이 없는 範圍內(上半期 爲主) 에서의 老朽管 改良 및 淨水施設의 改良 등 內,外國人및 市民에 對한 깨끗한 수돗물을 豊足하게 供給하는데 總力 傾注
- 月坪 2段階 上水道施設 擴張工事の 正常的인 推進, 大田 第4 工團 工業用水 供給施設의 完了, 上水道 普及擴大를 爲한 配水管 敷設과 21世紀를 指向한 第2 段階 水源確保對策 樹立
- '93年을 「수돗물 弘報의 해」로 定하여 生産施設에 對한 大대의인 市民 見學으로 水質信賴 回復은 勿論 수돗물 節水의 生活化와 上水源 保護의 市民 自律參與 誘導
- 經營管理 改善을 爲하여 上水道 使用料의 引上, 漏水探查 活動의 強化, 使用量 計量管理 徹底등 有收率 提高에 萬全



## 「大田EXPO'93」給水對策 萬全

- 參加業體 및 觀覽客에 對한 깨끗하고 豐足한 用水供給
- 給水中斷 등 突發事態에 事前對備 給水 萬全

### □ 推 進 方 針

- 行事場 및 觀覽客에 對한 最善의 給水 서비스 提供
- 突發事態에 對備 非常 結水班 編成運營

### □ 推 進 計 劃

- EXPO期間中 大淸湖 藻類發生 抑制對策 推進
  - ・ 水中曝氣施設 稼動으로 藻類發生 最大 低減 → 12基
  - ・ EXPO 開催 期間中 取水塔 周邊水域 堆積物 清掃  
→ 水資源公社 保有 藻類除去船 活用 協調
- 行事場 給水 供給施設 早期完了
  - ・ 主行事場 參加業體 給水供給 : 56個業體 → '93. 4月 完了
  - ・ 補助行事場 給水供給 : '93. 3月 完了
- 行事場 周邊 및 幹線道路 上水道맨홀 整備 : 57 個所
- 多衆 集合場所 飲水臺 設置 給水 서비스 提供
  - ・ 設置場所 : 8個所 ( 驛, 터미널 등 多衆集合 場所)
- 非常 給水班 運營 : 7個組 14名 (給水車 5臺, 修理車 2臺)

## 上水源 汚染防止對策 推進

- 「大田EXPO'93」對備 大清河 藻類發生 最大低減
- 持續的인 團束으로 大清河 汚染防止에 注力⇒清淨水域 維持

### □ 推 進 方 針

- 大清河 曝氣施設 早期 稼動
- 管轄區域內의 年中 無休 團束
- 上流流域 管轄 自治團體 및 地方環境廳 등 關聯機關 協調 強化

### □ '93 推進計劃

- 大清河 水中 曝氣施設 稼動 ⇒ 12基 (豫備 3基)
  - ・ 富營養化 發生前 稼動 → 藻類發生 最大低減
- 團束活動 強化
  - ・ 團束班 編成運營：5個班 50名
    - ┌ 大清河 特別團束：行政船 2隻 (6名 乘船)
    - └ 司法警察權 最大活用 團束強化：12名
- 弘報強化：플랜카드 設置 및 행락철 弘報傳單 配布
- 上流流域 汚染源 流入防止 및 處理施設 設置協調
  - 大田地方環境廳 및 關聯 自治團體
- 大清河 上流流域 基礎環境施設 運營費 分擔：14億원
  - '93當初豫算 編成：4億원

## 맑은물 供給對策 推進

### ◁ 施設改良 6個年 計劃 ▷

- 事業量
  - 老朽管 改良 : 521km
  - 淨水設備 改良等 : 76件
- 事業費 : 22,210百萬元
- 事業期間 : '90 ~ '95

### □ 그동안 推進狀況

- 老朽管 改良 : 247km ('90 ~ '92)
- 淨水施設 改良 : 70 件
  - ※ 投資費 : 13,972百萬元

### □ '93 推進計劃

- 老朽管 改良 : 85km
  - ・ 更生및 洗管 : 14km, 老朽管 交替 : 71km
  - ※ EXPO 行事 對備 上半기에 限한 事業推進
- 淨水設備 改良 : 5件 (指示警報 回路設備 改良等)
- 水質檢查 強化實施
  - ・ 檢查裝備 補強 : 2臺 (極微量 原素및 農藥成分 檢出機)
  - ・ 原・淨水 水質檢查 強化實施
    - ┌ 日日檢查 : 4時間 間隔 6回 實施
    - ┌ 週間,月間檢查 : 38個項目 檢查結果 公表
    - ┌ 管末 給水栓檢查 : 月1回 100栓 對象
- 共同住宅 管理者 教育 : 2回 延 360名
  - 貯水槽 定期清掃로 異物質出水 豫防

## 月坪2段階 擴張事業 推進

### ◁ 事業概要 ▷

- 位置 : 西區 月坪洞 月坪淨水場内
- 施設容量 : 200,000m<sup>3</sup>/日 生活用水 供給
- 事業費 : 44,658百萬元
- 事業期間 : '92. 5 ~ '95. 5 (長期 繼續工事)

### □ 그동안 推進狀況

- 事業認可 : '91. 11 19 (建設部)
- 工事契約 : '92. 5 (調夫土建)
- '92 推進狀況 (年間 進度 : 19%)
  - └ 土工 절취 --- 207千m<sup>3</sup>
  - └ 스릿지 處理設備 ---- 1式
  - └ 構内 配管 ----- 1式
  - └ 凝集池, 沈澱池 및 濾過池 基礎工事 ---- 1式
- ※ 投資費 ——— 8,700百萬元

### □ '93 推進計劃

- 凝集・沈澱池 및 濾過池骨造 ----- 22池
- 配 水 池 ----- 2池
- 配 水 設 備 ----- 12.5km (φ 400~900mm)
- 電氣・通信・計裝設備 --- 1式

## 鷄龍新都市 上水道供給推進

### ◁ 事業概要 ▷

- 供給計劃 : '96년까지 → 25,000m<sup>3</sup>/日 ('94 : 7,300m<sup>3</sup>/日)  
※ 2011년까지 → 102,000m<sup>3</sup>/日 供給
- 供給始期 : '94. 1月 부터
- 配水管 敷設 : 8.9km (φ 1,000m/m)  
月坪淨水事業所 ⇔ 鷄龍加壓場間
- 事業費 : 總 3,500百萬元 (忠清南道 負擔)
- 事業期間 : '92. 11 ~ '94. 6月

### □ 그동안 推進狀況

- 用水供給 協約 : '92. 7. 22 (大田市 ⇔ 忠南道)  
※ 施設分擔金 : m<sup>3</sup>當 32萬원
- 配水 管路 實施設計 : '92. 10. 12 (忠南道)
- 事業費 確定 協議 : '92. 10. 20
- 工事着工 : '92. 11 (鷄龍 管内 : '91. 9着工枝道)  
※ 元内洞 ⇔ 鷄龍加壓場間 1.1km 區間  
月坪淨水場 ⇔ 佳水院橋間 4.9km(河川區間)은 '92.11月 着工  
EXPO事前 完了豫定

### □ '93 推進計劃

- 配水管 敷設 : 0.4km (φ 1,000m/m)
  - 佳水院橋 ⇔ 佳水院3街間 : 0.4km(EXPO 開催後 施行)
- ※ 殘餘區間 : 佳水院洞 ⇔ 完内洞間 2.5km는 '94. 1~6月竣工  
⇒ 給水供給 : 既存 φ 600m/m管 連結 干先 通水

## 第2段階 水源確保計劃

- 大清河 既存 導水터널 供給能力이 1,050千 $m^3$ /日로  
⇒ 2001年 以後 原水 不足에 對處

2001年 (人口: 165萬名) → 1,122千 $m^3$ /日 所要 : 原水不足量 - 72千 $m^3$ /日

2031年 (人口: 300萬名) → 2,461千 $m^3$ /日 所要 : 1,411千 $m^3$ /日

※ 人口推計 : 大田市 長期發展 基本構想 資料 參考

※ 1人 1日 給水量 : 469ℓ

### ☐ 早期推進의 必要性

- 工事期間의 長期化 → 5年
- 大型工사로 一時投資의 어려움 → 約 3,000億원 推定
- 行政節次 履行등  
→ 都市計劃節次및 土地買入 建設部 原水配分 承認등

### ☐ 推 進 方 針

- 2001年 不足分 (72,000 $m^3$ /日)에 對한 原水確保가 時急한 實情이나
- 2031年 人口 (300萬名)에 對備 1,500千 $m^3$ /日 規模의 原水 確保를 爲한 大清河系統 第2의 水源計劃 推進

### ☐ 推 進 計 劃

- 基本計劃 樹立 用役 : '93. 1 ~ 12月
- 行政節次 承認 ; '94. 1 ~ '95. 12月
- 實施設計 推進 : '95. 1 ~ '95. 12月
- 工事推進 : '96. 1 ~ 2000. 12月

### ☐ 所要豫算 : 300百萬원 (用役費)

## 上水道行政 弘報強化

### ◁上水道 水質 弘報의 해로 指定運營▷

- 수돗물 生産過程의 對 市民 弘報 強化
  - ⇒ 淨水水質 信賴 回復 및 수돗물 節水의 生活化와
  - ⇒ 上水源 保護에 對한 市民 自律參與 誘導

### □ 推 進 方 針

- 淨水施設 見學 接受窓口 運營 → 5個 地域事業所
- 常設 見學日 指定運營 → 每週 水,木,金曜日 名 1回

### □ 推 進 計 劃

- 時期 : '93. 4 ~ 11月 (8個月間)
- 見學施設 : 宋村 및 月坪淨水事業所
- 希望者 接受 : 市報, 日刊紙 및 洞事務所 揭示板에 弘報  
→ 各 地域事業所에서 接受
- 對象 : 約 6,000名 (1日 40名 内外)
  - ┌ 市 傘下 公務員家族 : 1,000名 (于先實施)
  - └ 一般市民 : 5,000名 (社會團體, 自生組織員 및 學生등)
- 方法 : 充分한 事前 弘報後 申請接受
  - ※ 見學者 交通便宜 提供 : 本部 保有 버스 活用
- 弘報物(紀念品) 製作 配付
  - 우리집또는 책받침 (標語插入)

## 本部廳舍新築

### ◁ 事業概要 ▷

- 位 置 : 西區 月坪洞 山32 (月坪淨水場入口)  
※ 敷地面積 : 1,700坪
- 建築規模 : 延建坪 700坪 (地下1層, 地上3層)
- 事業費 : 1,500百萬元
- 事業期間 : '93. 4 ~ 12 月

### ☐ 必 要 性

- 上水道事業本部의 固定資産 擴充
- 年間 60百萬圓의 豫算 節減 : 賃貸料
- 將來 公社化에 對備한 獨立廳舍 所有  
※ 三川 取水場 處分에 따른 代替資産 造成

### ☐ 推 進 計 劃

- 設計 用役 : '93. 2 ~ 3月
- 設計審議 및 工事入札 : '93. 3 ~ 4月
- 工事推進 : '93. 5 ~ 12月